



うさぎだより

中野区議会議員 無所属

佐藤ひろこ

[事務所] 〒164-0001 中野区中野1-33-9 TEL/FAX.3368-9107 [区議会] 〒164-0001 中野区中野4-8-1 市民自治控室 TEL.3228-8874
http://homepage2.nifty.com/usagidayori/ mail : usagidayori@hotmail.com 編集:住民自治をすすめる会 発行:市民自治

いきあたりばったりから 計画的にー

今後の財政運営の考え方が示された。前区長のその場しのぎのやり方が現在の財政破綻を作り出した。区長が変わってやっと計画的な財政運営を目指す。例えば...

- 1 安定した事業経費確保のため計画的に基金を積み立てる。(借金の一括償還や団塊世代の退職手当を見越して)
- 2 借金の返済額(公債費)は毎年一般財源の一割(60億円)を上限とする。

歳入よりも歳出が多い、お金が足りない状態が当分続く。来年度足りないお金は19億円。職員手当の見直し、都市整備部の経費削減、基金の取り崩しなどで捻出する。

寒さの折りがお過ごしですか。介護や子育てなどさまざまな大変な状況にある方も多いかと思います。介護保険がはじまってから三年、中野区でも介護保険利用者はほぼ倍近く増えました。どんどん増える高齢者世代を支えるためには、負担の引き上げも避けられない状況だといえます。医療費も伸び続け、介護や医療に投入する一般財源は年々増える一方で、昨年からはじまった障害者の支援費制度も、予想を超える利用者の伸びで、すでに今年度予算は使い切り、約一億円の補正が必要になりました。保育のニーズも多様化し増え続けています。保育園の待機児は一〇〇人を越え、保育サービスの拡充も急務です。介護や子育てなどの福祉を豊かにするために、どのように財源を生み出し、担い手をどうするのか、私たちは大きな転換期に今、立っています。



増え続ける介護・医療費

	2000年度	2003年度(予算)
介護保険利用者数	3764人	6642人
介護保険給付費	約67億円	約132億円
国保加入者数	約11万9千人	約12万7千人
国民健康保険給付費	約135億円	約152億円

すすめ 自治と参加

全員公募区民による基本構想ワークショップ
今年度末の提案に向けて議論が積み重ねられている。外部評価を全施策で実施徹底して行ったのは全国でもめずらしいという。公募区民も参加する外部評価委員会が区職員のヒアリングを重ねた。職員の意識改革と発想の転換を促している。
パブリックコメント制度開始
北部防災公園基本計画案や安全安心まちづくり条例案

【選択の年】

2004年度の中野区政を語る

日時 3月26日(金) PM7:00~9:00
場所 スマイルなかの3階会議室
お話 田中大輔 中野区長

湾岸戦争で米軍が打ち込んだ劣化ウラン弾により、被爆した子ども達が苦しんでいます。医療の支援こそが被爆国日本の役割ではないでしょうか。

イラクの子ども達の支援をしているNGOの方の言葉です。サマーワは穏やかな街だったそうです。軍隊が来て、NGOの活動も危険にさらされるそうです。

「自衛隊が行くからサマーワは危険になります」

自衛隊派遣の中止を!

などについて、区民意見の募集が行なわれた。自治と参加のあり方や仕組みを定める条例づくり。来年度、審議会を設置予定。

佐藤ひろこの議会質問(2003年11月)

「大きな市民自治」をめざして 「官から民へ」

官と民どっちが
いいですか？

「お役所仕事で効率が悪い」「人件費をかけすぎている」「民間の方がサービスが良い」と公務員批判。民間に移行しようとする、行政責任を放棄するのか「福祉や教育を切り捨てるのか」「サービス低下になる」など反対意見。公共は官と民がいっしょにつくるもの。サービスの質や雇用条件などを市民がチェックできるしくみがあることが大切だ。

佐藤 自治を目指すために官から民への転換を。考えは？

区長 行政に任せておけばいいというお上意識を変え、市民の力で時代を切り開いていくことが必要だ。

佐藤 市民の力を生かすために、企画を公募するしくみなどをつくっては。
部長 NPOや自主団体の支援のしくみを検討する。

基本構想の議論

佐藤 ワークショップや審議

外郭団体は、出資金を出している「職員又は元職員がいる」など自治体と強い関連性がある団体である。中野区の外郭団体の数は？

区からの出資金等の総額は？
約8億5千万円。その他、土地開発公社に約137億5千万円の債務保証。

外郭団体の見直しを

6団体(勤労者サービスセンター・中小企業退職金共済会・福祉サービス事業団・文化スポーツ振興公社・土地開発公社・シティーテレビ中野)
外郭団体に再就職している区退職者の数は？15人、

佐藤 宮城県は、公社等外郭団体改革計画を策定し、障害者自立支援のために「県福祉事業団」と「県社会福祉協議会」を統合する。中野区でも外郭団体の改革計画を。

「もののけ姫」から学ぶ

ハンセン病国立療養所の多磨全生園を、ひとり芝居「地面の底がぬけたんです」実行委員会のメンバーで訪問。元ハンセン病患者の方から語られたのは、患者同士や園長や職員の方々の人間愛。アニメ映画「もののけ姫」製作中に宮崎駿監督は多磨全生園を何度も散歩したそう。自然を守ろうとする「もののけ姫」が戦う相手である「もうひとりの姫」は、山を切り開き、鉄鉱石を加工する工場をつくる。昔でいう「らい病」の人たちも含めて人々が働く場、生きる場を作っていく。人間愛と自然愛の融合という永遠のテーマを、この全生園を歩きながら宮崎監督は考えたのかもしれない。

区民参加をすすめる 条例を

区長室長 考えていく。



区長室長 中野区は障害者事業団を単独で法人化し、社協とは統合しない。また総合的な改革計画は作らず、それぞれの外郭団体をつくる。

佐藤 神戸市は、外郭団体経営評価委員制度を設置し、経営者としての責任が明確になっていないなどたくさん指摘を受けた。中野区も外部評価するしくみを。区のホームページで公表を。

区長室長 検討したい。

「緑の保全」の 基本姿勢を明確に

これから進行する大規模敷地の整備に当たって、「緑」を重視する基本姿勢を問う。江古田の森保健福祉施設整備では既存の樹木の保全という選定基準を急に書き変えたことを追及。福祉部長はいい施設を作るためだと答弁。

警察大学校等跡地整備にあたっては、緑の軸という都市計画マスタープランでの位置づけを踏まえて計画策定にあたるべきと再々質問までしたが、まちづくり部長は、緑の軸となかなか言わなかった。

女性のための シェルターの支援を

佐藤 鳥取県では、DV被害者自立アパート家賃補助制度などが新しくつくられた。シェルターの現状と課題については。

部長 緊急一時保護は昨年度



保育園の 民間委託を考える



すでに、区立保育園を2園
民営化し、3園の民営化が決
まっている中、宮園・宮の台保
育園の4月からの民間委託の
方針が昨秋出された。本会議
質問、3日間の区民委員会の
質問と、保護者の方々の意見
を聞き、保育の現場に足を運
び、悩み苦しみながらの議会
だった。現在応募事業者の調
査が終わり事業者が決まる。

保育の計画を策定し区の考
え方を示すべき。無認可保
育園に通う子ども達もいい保
育が受けられるように、多様
な保育の拡充を早急に。



株式会社が運営する三鷹市立東台保育園を見学

子育て・保育園の
情報をもっとほしい！

港区ではNPOと協働で子
育てハンドブックを作成。三
鷹市などはHPが充実。中野区
もがんばって情報発信を。

指定管理者制度導入の 保育園条例改正の賛成 討論から

指定管理者制度とは
指定管理者制度は、区立のま
ま、運営を民間委託する方法
委託先に社会福祉法人だけで
なく株式会社も含まれる。委託
先の決定には議会の議決が必

小さな 無認可保育園を見学

元看護婦さんがマ
ンションの一室で始
めた保育園を見学。
夜働かざるを得ない
看護師さんやお店を
やっている人が利用
している。

また、ベビーホテ
ルで働いていて劣悪
な保育状態をみてき
た園長さんが、もっ
と良い保育をと始め
ず。

要。そのためには事業者内容の
情報公開が前提となり、いまま
での業務委託よりオープンな
しくみ。区の福祉オンブズマン
や行政評価の対象になる。これ
から、福祉施設やホール等の委
託に適用される。

保育サービスを豊かに
宮園保育園では産休明け保
育と2時間の延長保育、宮の台
保育園では2時間の延長保育
が実現。緊急一時保育に対応で
き、保育園の預かり時間を利用
者が決めることもできる。

公務員を増やせるの？
毎年20人ぐらい、保育園約1
園分の保育士が退職する。人件

費削減で新規採用はできな状
態。人件費を増やすことは、区
民の合意を得られない。このま
までは、保育園が維持できな
い。かといって臨時職員などで
維持する方法は、そこで雇用さ
れる側にとっても、子どもを預
ける側にとっても、安定した保
育サービスをすすめるいい方
法ではない。

民間委託は福祉の切り捨て？
サービス低下になるとい
意見もあるが、増えない財源の
中で保育サービスを増やす方
法。認可保育園に入れない子ど
もたちはたくさんいる。その子
ども達に保育サービスが行き
届くように、民間の力を借りて
認可保育園のサービスを早急
に広げるべきだ。

株式会社の子どもの保育はひどいの？
子どもを営利の対象にする
のかという意見もあるが、三鷹
市など株式会社委託してい
る保育園を見学すると、保育に
たいする熱意と暖かさは官、民
変わるものではないと実感す
る。株式会社も営利目的だけで
は市民から共感を得られない。

こんなに待たせていいの？
議論に時間をかけるべきだ
と思つ。3日間の区民委員会の
審査で、条例の実施を先に延ば

すべきかどうか悩んだ。しか
し、一刻も早く保育サービスを
必要としている親や子ども達
がいる。ずっと待たされている
人がいるのに、保育サービスの
実施を先延ばしにすることは
できない。

情報公開とチェックの
しくみが大切
事業者の募集要項や選定基
準などを保護者の意見を入れ
てつくる。選定基準や選理由
を公表する。この約束を区は実
行すること。官・民間問わず市
民が公共サービスをチェックで
きる事が大切だ。

利用者や市民の声を聞くし
くみがあること。サービスの質
を内部評価、外部評価するしく
みがあること。税金の使われ方
を監査するしくみさらに第三
者が監査するしくみがあるこ
と。それらのしくみを行政も議
会も整える責任がある。

要望しました

保護者の方々への説明や運
営にたいする意見の反映など
全力をあげる。子どもたちの心
を考え、移行期間、人の配置に
配慮する。今回の運営方法の転
換により職をなくす、非常勤保
育士の方々の経験と専門性が
地域で生かせるように考える。

佐藤ひろこの活動日誌から

- 11月
- 17 中野健全化区民会議との懇談会
意見交換会「どうしたい？警察大学校等跡地」
- 20 人事政策について勉強会
- 21 無認可保育園見学
- 22 多摩全生園見学
- 26-28 本会議
- 27 佐藤ひろこ一般質問
DV防止法見直しに向けて学習会
- 28 宮園保育園保護者説明会
中野区政勉強会 志木市長
- 30 C I L中野準備会総会
区立保育園運営委託説明会
- 12月
- 1 虹と緑関東ブロック会議
- 2-4 区民委員会
- 3 基本構想ワークショップ全体会
- 4 基本構想審議会 傍聴
- 5 中野駅周辺警察大学校等跡地整備特別委
身近に起こる女性への暴力を考える会
- 6 精神障害者施策について話し合い
- 8 本会議
- 9 区民と区長の対話集会
区非常勤賃金差別裁判を支援する会
- 12 町会連合会と懇談会
- 13 支援費制度意見交換会
- 14 全国障害者政策研究会
- 15 女性議員懇談会
- 16 中野1丁目町会資源回収
23区民自治の会「特別支援教育」
- 18 A L Sの患者さん宅にヘルパー実習
- 19 まちづくり調査検討委員会傍聴
- 21 保育料値上げ区民説明会
- 22 ももぞのデイクラブクリスマス会
区立保育園運営委託説明会
- 1月
- 5 中野区賀詞交歓会
- 7 中野1丁目町会新年会
- 8 緑のネットワーク
- 9 Gネット新年会
- 10 身近に起こる女性への暴力を考える会
- 11 女性のスペース結
- 12 成人のつどい
- 15 来年度予算原案内示
中野区職員組合旗開き
婦人民主クラブ中野北支部新年会
- 17 市民自治政策研究会 予算について
- 19 DV電話相談
- 20 特別支援教育について 都教委と
区職現業評議会旗開き
- 21 三多摩議員ネット「中野区保育園民託」報告
- 22 消費者団体連絡会新年会
- 23 区民委員会
「保育園の民間委託を考える」学習会
- 25 虹と緑関東ブロック政策研究会
- 26 中野駅周辺警察大学校等跡地整備特別委
- 27 補正予算内示
- 28 中野駅周辺まちづくりフォーラム

警察大学跡地を
緑の拠点に



区報に「中野駅周辺まちづくり調査委員会が計画(素案)の中間のまとめを行った」とのった。調査委員会は国や都区民等で構成されている。しかし、議会に「中間のまとめ」というパーパーは出されていない。変なまとめ。実は経過報告では、緑のオープンスペースについては、「公園と民間開発に

傍聴してね！

次の議会は

2月19日(木)~3月25日(木)
陳情×切は3月9日(火)
予算の総括質問の予定
佐藤ひろこの質問日は区議会事務局に問い合わせして下さい

よる空地と合わせた都市の広場を設け、防災機能を持たせること」と提案されている。緑と土の広い空間を実現させたい。3月末に調査委員会の報告が出され、それをもとに来年度区が計画をつくっていく作業に入る。徹底して区民の意見交換の場づくりが必要。公園の広さや確保の仕方について、導入する民間のあり方について議論が必要。環境的にも財政的にも持続可能なまちづくりを目指すために、知恵や提案を！

どうなる？ サンプラザ

資本金の3分の2の二億円を区が出資した株式会社でサンプラザを取得する予定。つまり、サンプラザを取得し管理す

る株式会社。区は大株主になるといこと。株主のメリットはあるのか、貴重な一般財源からの出資金が戻ってくるのか、きちんと区民に説明責任を果たすべき。事業者選定にあたって、資金調達が可能なのか、独立採算の経営ができるのかなど、しっかり見極めるべき。3月末から事業者募集要項が公表される予定。

主な条例への私の賛否

賛成
性別記載削除のための印鑑条例の改正 全会一致で可決
外部監査の条例 継続になる
反対
一人親家庭の医療費助成条例の改正 賛成多数で可決

来年度予算の重要課題

- * 公開と参加をすすめる
自治基本条例の策定、教育委員候補者公募登録制度の創設、ホームページの充実
 - * 福祉サービスの拡充
子ども総合相談窓口の設置、保育サービスの拡充、権利擁護センターの開設
 - * 防災・緑
江古田の森保全と防災公園の整備、耐震診断等支援
 - * 学校選択制の準備
 - * 中野駅周辺まちづくり計画策定
 - * ワークシェアリングの検討会設置
- 課題が目白押し。私たちがどういった区政をつくっていくのかが問われる、大切な年です。

佐藤ひろこの収支報告

2003年11~12月

		11月	12月	期末手当
収	報酬	¥593,700	¥593,700	¥1,420,427
	費用弁償	¥33,000	¥12,000	¥0
支	税金	¥77,450	¥56,790	¥193,889
	年金・保険	¥140,400	¥140,400	¥35,500
	活動費	¥65,320	¥80,080	¥50,000
出	積み立て	¥33,000	¥12,000	¥200,000
	残	¥310,530	¥430,010	¥941,038